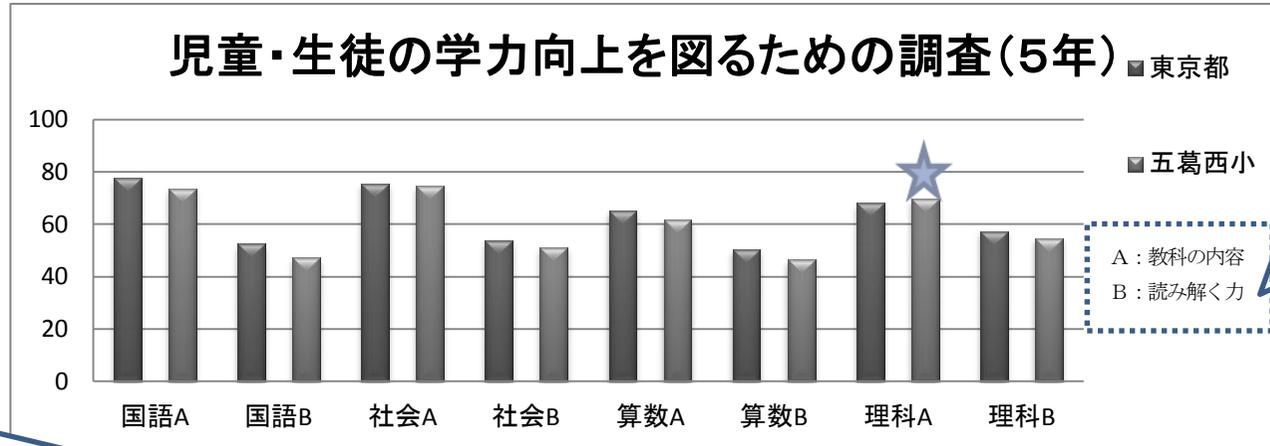
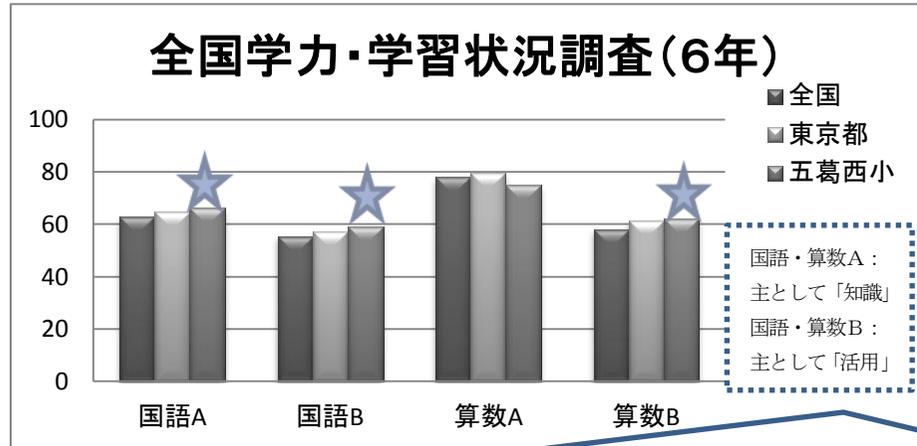


# 第五葛西小学校の子供たちの姿 ～平成26年度 学力調査・体力調査の結果から～

平成26年度に行われた、「全国学力・学習状況調査（第6学年）」「児童・生徒の学力向上を図るための調査（第5学年）」「東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査（全学年）」について、結果をまとめました。これらの結果から、第五葛西小学校の現在の子供たちの姿が見えます。（★印は平均以上）



B「読み解く力」は「文章や図表、グラフなどから必要な情報を正確に読み取り、解釈しながら問題を解決する」過程から児童のつまづきを明らかにする問題です。

「国語A」の問題では、「勝利をいわう」を漢字で書く問題の正答率が55.9%と低くなりました。また、「国語B」では、提案に対して意見文を書く問題の正答率が28.0%となり、記述する力に課題があることが分かりました。「算数A」では右にある②の(2)の正答率が47.3%と、半分以下でした。「算数B」では③の(3)の正答率が34.4%で、2/3の児童が知識を活用して答えることができませんでした。今後も、「活用する」力を育てるための授業改善を目指していきます。

※全国学力・学習状況の調査問題は文部科学省のホームページからダウンロードできます。  
※児童・生徒の学力向上を図るための調査の調査問題は東京都教育委員会のホームページからダウンロードできます。

②

下の図のように、白いテープの長さをもとにして、赤いテープと白いテープの長さを表しました。

(1) 赤いテープの長さを求める式を、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1  $80 \div 0.2$
- 2  $80 \times 0.2$
- 3  $80 \times 1.2$
- 4  $80 \div 1.2$

(2) 白いテープの長さを求める式を、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1  $80 \times 0.6$
- 2  $80 \div 0.6$
- 3  $80 \times 0.4$
- 4  $80 \div 0.4$

平成26年度  
実施「算数A」  
より

③

(3) ともみさんは、右のような入れ物に入っているスープを分ける様になりました。

ともみさんは、5じやくし1ばいを1人分として、40人に分け始めました。すると、分ける前と10人に分けた後では、下の図のようにになりました。

(L) 10  
0

分ける前

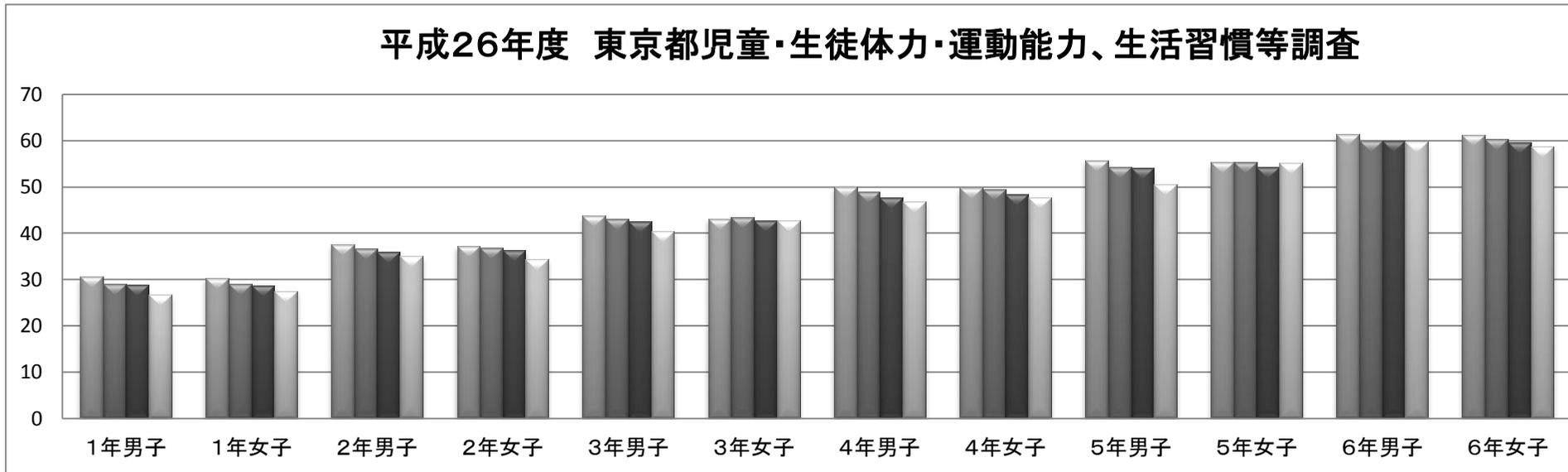
(L) 10  
0

10人に分けた後

この分け方で、残りの30人にスープを分けることができますか。次の1から3までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、その番号を選んだわけを、言葉と数を使って書きましょう。

- 1 足りなくなって、分けることができない。
- 2 残さず分けることができる。
- 3 分けることはできるが、残る。

平成26年度  
実施「算数B」  
3(3)より



調査は「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「反復横とび」「20mシャトルラン」「50m走」「立幅とび」「ソフトボール投げ」の項目で行われました。全体的に全国の平均と比べると低いのが実態です。「オリンピック教育推進校」としてさらに子供たちの体力向上を目指します。

さまざまな調査から、現在の第五葛西小の今の子供たちの姿が見えてきます。日々の学習の積み重ねや、体力づくりの取り組みが必要です。さらに、学校でも学力や体力向上の取り組みを進めていきます。お家の方の協力をいただくこともあると思います。よろしくお願いいたします。